

高齢化・福祉社会の新しい生涯スポーツ： バーンゴルフ (B A H N G O L F)

——— バーンゴルフの楽しみ方 (その2) ———

○西田俊夫 (淑徳大学)

バーンゴルフ バリアフリースポーツ 生涯スポーツ レジャースポーツ

I. はじめに

ヨーロッパで誕生したバーンゴルフは、子供からお年寄りまで身体的ハンデのあるなしにかかわらず実践できるスポーツである。誰もが参加できる、バリアフリーのニュースポーツを前回の小田原大会で紹介をした。特に、バーンゴルフの歴史とヨーロッパの実状を把握しながら、日本バーンゴルフ協会の設立目的・意義を示し、これからのバーンゴルフを発展・普及させていくための出発点を述べてきた。

そこで今回は、バーンゴルフの楽しみ方としてバーンゴルフコースや用具、基本ルールなどについて述べることにする。

II. バーンゴルフコースについて

コースには、1ショットコースと2ショットコースの2種類がある。各コースには承認された障害物が置かれ、ゲーム性を高めている。

1) 1ショットコースとは

1コースの長さが約6メートルあり、フレームは鉄製で面は薄いコンクリートを使用している。ベテランのプレーヤーは、18コースを21ショットでフィニッシュしている。

2) 2ショットコースとは

1コースの長さが約10~12メートルあり、プレーヤーは、そのコースを2ショットでフィニッシュするのを基準としている。ベテランのプレーヤーは、18コースを35ショットでフィニッシュしている。このコースには、次の2種類がある。

① フィルターコース (スウェーデンコースともいわれている)

フレームは、松の木の美しい木目を生かした圧縮材、面にはフィルターを使用している。

② コンクリートコース

フレームは、コンクリート製、面はコンクリートやエターニトを使用している。

III. 用具について

1) 使用ボール

ボールは、カラフルで美しいゴム製やプラスチック製のものでその種類は数百種類ある。

プレーには好みのボールを選択して使用し、ゲームや競技ではハード、ミディアム、ソフト等の3~5種類の指定ボールの中から、コースにあったボールを使いわけてプレーをする。ただし、1ホールに1個のボールを選ぶことができる。

2) クラブ

基本的には通常のゴルフパターと同じであるが、パターのクラブヘッドに厚さ3~5mmのラバーを貼ってプレーをする。

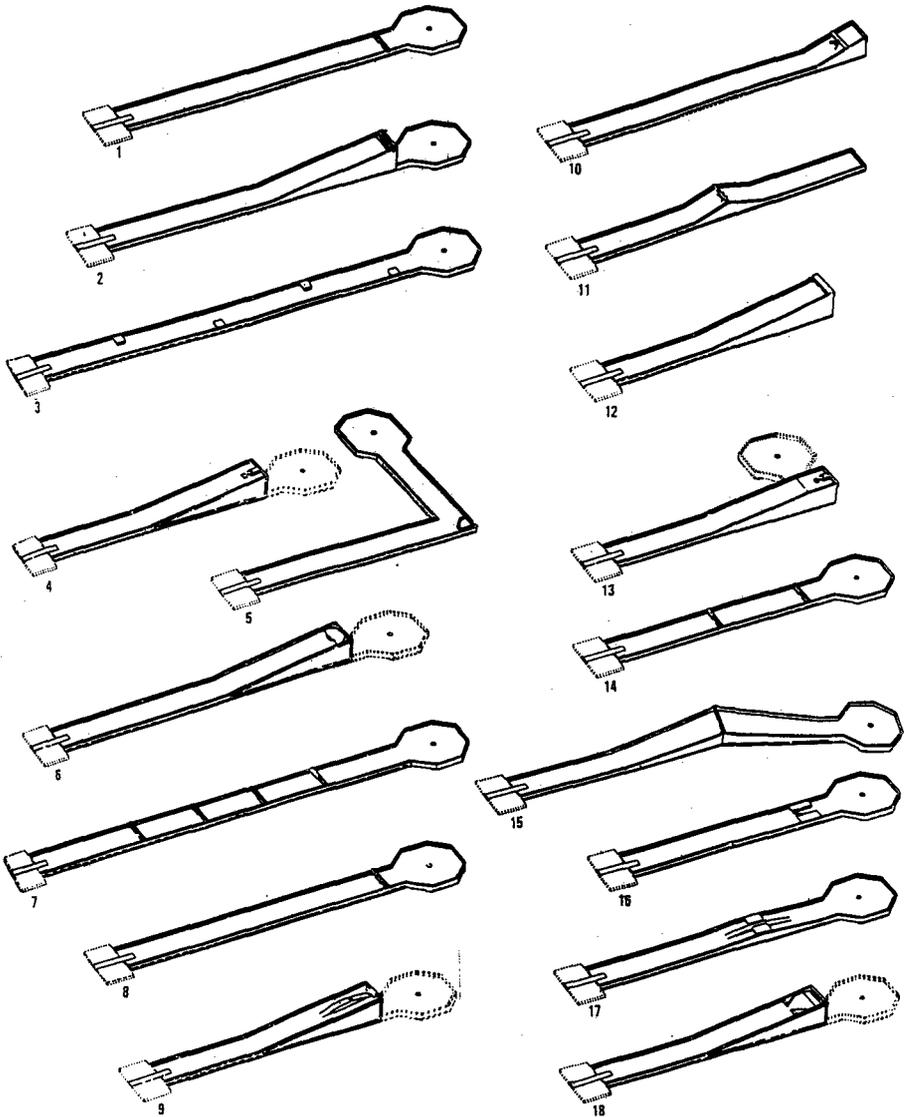
これはショットのばらつきやカットなどのテクニックを発揮するためである。

ラバーの硬さはいろいろで、コースの難易度や気象条件等を含め、自分にあったものを選択してプレーをする。車イスに乗ってショットする場合はシャフトの長いものを使用する。

Ⅳ. パーンゴルフコースの18ホール

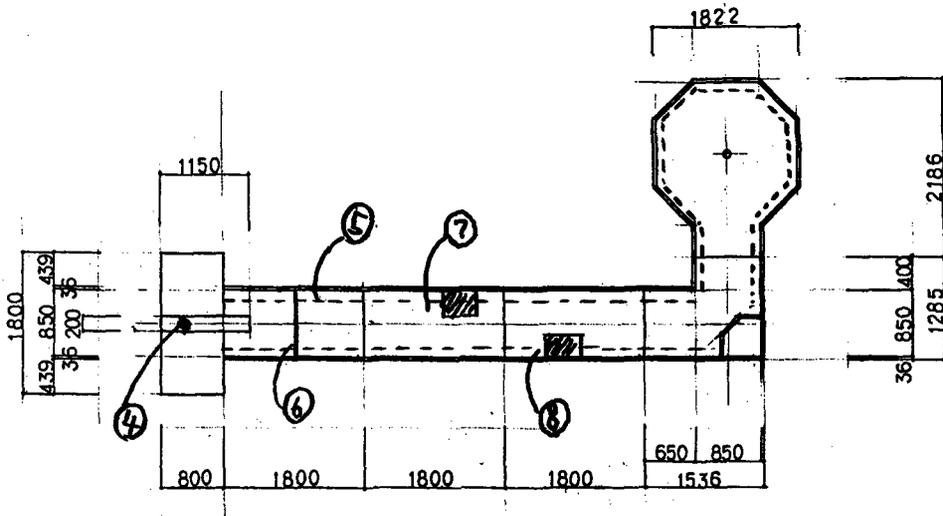
Aタイプの18ホールのコースは、次の内容です。

- ・レギュラーコース
- ・ジャンプコース
- ・L字コース
- ・スパイラルコース
- ・ボトルネックコース
- ・トンネルコース
- ・マウントコース
- ・ブリッジコース
- ・マルチブルグリーンコース



V. プレーを楽しむための基本ルール

- ① 1ホールは、4人まで一緒にプレーができ、最初にショットしたプレーヤーがホールアウトしたことを確認してから、次のプレーヤーがショットをすることができる。
- ② 18ホールでショット数の最小で勝敗を争う。ただし、1ホール当たり最高ショット7ショットで打ちきり、次のホールに進ことになる。同数ショットである場合は、1ホールからサドンデスルールで行なう。
- ③ コースは1、2、3と順番に進んでプレーをする。
- ④ ボールは、スタート台のライン上又は、後におく。
- ⑤ フェンスに並行なラインが20cm離れたところにある。ボールがこの線内に入ってショットできなくなった場合、最高20cmラインまでフェンスに直角に移動することができる。
- ⑥ 赤ラインをボーダーラインと呼び、もしショットしたボールがこの線上又は前に止まった場合は、もう一度スタートからやりなおしをする。この場合は1ショットに数える。
- ⑦ ボールがフェンスの外に出た場合、出た所から直角の方向に最高20cmまで移動できる。この場合ペナルティのショット数にはいれない。
- ⑧ ボールが障害物のすぐ側に止まった場合は、前方方向白色の50cmマークへ移動することができる。又障害物の後や側に通過しないで止まった場合は、後方異色のマークまで最高50cmまで移動することができる。



VI. バーンゴルフの基本フォームについて

①足の位置

足、腰、肩はゲーム（打つ）方向と並行位置であること。

②クラブのグリップ

手を重ねるようにし、上部の手は少し強めに握る。左右どちらの手が上になるかはあまり問題にならない。

③ショット

ショット又はスウィングは初め約40～60cmに引く。そうして真っ直に打ち、打ったときにクラブが膝の高さより低くすること。

ショットする瞬間は頭を静止すること。

ボールは常に手で持ち上げて移し、決してクラブや足ではいけない。

VII. バーンゴルフ場の施設について

公認コースはAタイプの18ホール又は12ホールである。

必要面積として、18ホール1,500 m²～2,000 m²、12ホールでは800 m²～1,500m²必要となる。

VIII. 国際バーンゴルフ協会加盟国及び加盟希望国について

1996年4月現在、国際バーンゴルフ協会の加盟国は21ヶ国、加盟希望国は13ヶ国である。加盟国及び加盟希望国は、次の通りである。

1) 加盟国

①スウェーデン

②オーストリア

③スイス

④ドイツ

⑤チェコスロバキア

⑥フランス

⑦ベルギー

⑧オランダ

⑨イギリス

⑩ノルウェー

⑪フィンランド

⑫デンマーク

⑬リヒテンシュタイン

⑭ギリシャ

⑮イタリア

⑯ルクセンブルグ

⑰ポルトガル

⑱ソルベニア

⑲マルタ

⑳アメリカ

㉑日本

2) 加盟希望国

①ブルガリア

②ブラジル

③中国

④ハンガリー

⑤インド

⑥イスラエル

⑦リトニア

⑧ポーランド

⑨ロシア

⑩サウス・アフリカ

⑪スペイン

⑫オーストラリア

⑬アラブ首長国連邦